佐野市男女共同参画情報紙

パレット

第 25 号
2022 年 8 月発行

佐野市男女共同参画都市宣言キャッチフレーズ

～認める　支える　分かち合う　個性かがやく参画社会～

昨年創立 120 周年を迎えた佐野高校・同附属中学校の制服は、「Ⅰ型」「Ⅱ型」「Ⅲ型」の中から性別を問わず自由に選択することができます。この新しい試みを実現させるきっかけを作ったのは、現生徒会長の土屋さん。性別で決められた制服着用に違和感がある生徒がいることを知り、「皆が心地よい学校生活を送れるように」と令和３年度の会長選挙の公約に掲げ、制服の見直しを訴えました。

公約実現に賛同する中高の生徒有志でプロジェクトチームを立ち上げ、先生方と何度も議論を重ね、制服業者の心強い協力のもと、約３か月という短い期間で完成にたどり着いたそうです。

土屋さんは「大変だったけれど、やり切った感がある。色々な人の協力があってこそ実現できた。嬉しいと同時に感謝しています。」と話してくれました。現在は、着こなし方等の校則の見直しを「品位を保つ」ことを大切にしながら生徒主体で協議しているそうです。

「佐野高校の品位を保つ。」伝統への誇り、そして、ジェンダーに関心を持つだけでなく行動に移すチャレンジ精神が素晴らしく、その精神にふさわしい制服だと感じました。

（取材日：令和４年６月）

目　次

2p…
こんな困りごと、ありませんか？
（佐野市の補助、サービス紹介）
3p…
ヤングケアラーって？
4p…
男女共同参画ネットワークさの
定期総会、講座情報

こんな困りごと、ありませんか？

普段暮らしている中で「困ったな？」「どこに相談したらいいのかな？」と思うこと、ありませんか？今回は、妊産婦医療費助成制度、生理用品を購入困難な方への支援、高齢者の見守り支援について紹介します。（令和４年８月現在）

詳しくは、担当課へお問い合わせください。

妊娠中の医療費は…

【妊産婦医療費助成制度】（こども課 TEL20-3023）

妊産婦の方が医療機関などにかかった場合、保険診療の一部負担金を助成します。

- 対象者　佐野市に住所がある妊産婦で、健康保険に加入している方
- 受給期間　母子健康手帳が交付された月の初日（または転入届日）から出産した翌月末まで
- 申請期限　診療月の翌月から１年以内

生理用品が手に入らない…

【生理用品の配布】（人権・男女共同参画課 TEL61-1140）

- 国際ソロプチミスト佐野様から、様々な理由により生理用品を購入できない女性や女児への支援として、生理用品を寄附していただきました。
- 市役所こども課（２階）、田沼行政センター、葛生行政センターにおいて、女子トイレなどに設置された専用のカードを窓口でお渡しいただければ、名前や住所などの聞き取りはせずに、無料で配付しています。

高齢者の食事や見守りの支援は

【高齢者配食事業】（いきいき高齢課 TEL20-3021）

（高齢者の方の安否確認、見守りを目的とした配食支援事業）

利用できる方

- 高齢者（65 歳以上）のみで構成される世帯の世帯員
- 「介護認定（要介護 1～5、要支援 1･2）」または「総合事業対象者の認定（事業対象者）」を受けていて、「見守り」及び「配食」が必要とされている方。

利用頻度

１日１回（1 世帯あたり、週５日まで）

ヤングケアラーって？

ヤングケアラーとは、本来大人が担うような家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものことです。令和３年４月に厚生労働省と文部科学省が公表した調査結果では、中学２年生のおよそ１７人に１人が「世話をしている家族がいる」と回答しています。

しかしながら、家庭内のプライベートな問題であること、さらには本人や家族に自覚がないといった理由から、支援が必要であったとしても表面化しにくい、どこに助けを求めてよいのか分からないといった課題があります。

CHECK・ヤングケアラー

家族のことで該当することはありますか？

- □病気や障害のある家族に代わり、家事をしている
- □障害や病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている
- □日本語が話せない家族や障害のある家族のために通訳している
- □こころが不安定な家族のお話を聞いている
- □家計のために働いて、病気や障害のある家族を助けている
- □家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている
- □目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている
- □病気や障害のある家族の身の回りの世話をしている
- □がん・難病など慢性的な病気の家族の看病をしている
- □病気や障害のある家族の入浴やトイレの介助をしている

（出典：NHK）

佐野市では令和4年4月から、コーディネーターと呼ばれる専門の支援員を県内で初めて配置しました。今回は、コーディネーターの海老沼信行さんにお話を伺いました。

○経歴と就任経緯について

海老沼（以下、㊐）市内の小学校長を務めた後、人権教育や社会教育に携わりました。今年の４月からコーディネーターとして勤務しています。

○業務（活動）の内容は？

㊐大きく分けると、「啓発」「早期把握」「相談体制の構築」「SOSのニーズに応えるための関係機関との連携・支援」の４つの活動を計画しています。今は特に、ヤングケアラーという存在を知ってもらうための啓発活動と、学校や関係機関との連携体制の基盤づくりに力を入れて取り組んでいます。

○ヤングケアラーの現状は？

㊐今年の1月に市内の中学2年生、義務教育学校の８年生にアンケートを行い現状を調査しました。ヤングケアラーと思われる生活をほぼ毎日送っているお子さんもいることが分かりました。

○どんな支援をしていますか？

また、する予定がありますか？

㊐まず多くの方にヤングケアラーのことを知っていただくために、啓発活動を行っています。今後は、子どもたちが安心して相談できる場をつくり、学校生活や部活動など子どもらしく生きる権利を行政としてサポートしていきたいと思っています。

〈インタビューを終えて〉

私たちの質問に分かりやすい言葉で優しく説明してくださり、今回の取り組みや思いがとても伝わる時間でした。子どもがSOSを発信しやすい環境をつくること、そして、周りの大人が気付き、声をかけることも必要とのお話に、私たちも正しい知識をもち、子どもが子どもらしく笑顔で生活できる環境にするために何ができるか考える良い機会となりました。ヤングケアラーという言葉を知らない方、言葉だけを知っている方にも、これを機にヤングケアラーについて知っていただきたいです。（取材：令和４年６月）

男女共同参画ネットワークさの 定期総会が開催されました

５月16日、城北地区公民館にて令和４年度「男女共同参画ネットワークさの」の定期総会が開催されました。新規加入５団体の参加も含め、46名が出席し、全ての議案が満場一致にて承認されました。

新体制となって２年目のタイミングで新たに制作されたネットワークさのを紹介したオリジナルのリーフレット、リニューアルした「ネットワークさのニュース」が配布され、新しい風を感じました。

総会終了後に行われた研修会は、栃木県消費生活リーダー連絡協議会佐野支部の皆さんによる「みんなで実践～賢く生きる未来のために～」と題して寸劇が行われました。実際に佐野市でも発生したオレオレ詐欺を題材にユーモアを交えながらの好演にとても引き込まれました。「あれ?」「おかしいな?」と思ったら身近な人に相談することなど、自分や周りの人が被害に遭わないようにするためのヒントをいただきました。

【新規加入団体】
・アマリリスの会
・コミュニティケアさの
・JA佐野女性会リーダーズ
・とちのみ学園
・朗読「ひびき」
（五十音順、令和４年４月１日現在）

パレットプラザさの講座 情報紹介

◆パレットプラザさの講座「がんばればと、言わないで」が開催されました

令和４年８月６日、講師に東京都議会議員・弁護士の五十嵐衣里さんをお迎えし、佐野市文化会館小ホールにて行われました。五十嵐さん自身の人生経験や前向きな生き方をお話しいただくとともに、学生や会場からの質問にもたくさんお答えいただきました。

五十嵐　衣里さん

～今後開催予定の講座です。申込・お問合せは人権・男女共同参画課へ～

◆みんなで考えよう『認知症サポート』

日時：令和４年９月３日（土）14～16時
会場：パレットプラザさの
講師：永島　徹さん（NPO法人「風の詩」理事長）
※会場もしくはZoomからの参加ができます。

◆誰一人取り残さない社会を目指して！

日時：令和４年10月30日（日）
10時～11時30分
会場：佐野市中央公民館
講師：熊倉　百合子さん（NPO法人子どものとなり佐野　副理事長）

【編集後記】

コロナ禍の中ですが、子どもたちが安心して暮らせる家庭生活、学校生活を送ってほしいと願い、支えていかねばなりません。

佐野高校での性別を問わない制服の選択が生徒さんたちから提案され実施されていることは、ジェンダーへの関心が育っています。

また、行政では今年度から「ヤングケアラー」支援への取り組みが始まっています。このふたつの新しい取り組みは、これからの子どもたちの希望ある生活を支えていくことと思います。

【編集委員】
今 井 美砂子　黒 澤 千賀子
小 林 由 美　髙 橋 晴 美　中 里 聖 子

パレット第２５号【２０２２年８月発行】
編集発行　佐野市 市民生活部人権・男女共同参画課
〒327－0398 栃木県佐野市田沼町 974-3
電話 0283(61)1140　FAX0283(61)1142
E-mail:danjokakari@city.sano.lg.jp

男女共同参画に関する身近な情報や、市内で活躍する女性の情報をお寄せください。また情報紙「パレット」についてのご意見・ご感想をお待ちしております。